



# 本城

かしこく  
やさしく  
たくましく



本城小 HP

学校便り 1月号  
鹿児島市立本城小学校  
令和6年1月30日  
発行責任者 牧住幸二

## 新たな思いを胸に… 校長 牧住幸二



保護者の皆様、そして本城地区の皆様及び関係者の皆様、今年もどうぞよろしくお願いいたします。  
巻頭写真はこの2枚を選ばせていただきました。  
学校に差し込む新春の光（初日の出：本校教頭撮影）と6日に行われました鬼火たきの様子です。心身共に健やかに子どもたちが成長し、良い1年になること、学校が地域とともに繁栄していくことを願うばかりです。

今年は激動のスタートとなりました。年明け早々の大きな地震や航空機事故など、被災された方々や現在もおお苦しい毎日を過ごされている方々を思えば、哀悼の思い・心痛の念にかられます。

まずは、こうして生きることができている。平穩に生活できていることに感謝の思いです。子どもたちにも分かりやすく震災のことを話し、3学期のスタートを迎えることでした。

明日は何が起きるか分からない。良いことも厳しい試練も…そんな時代なのかもしれません。それでも一日一日を大切に努力し、喜びを目指すことのできる子どもたちになるよう学校も職員一丸となって頑張りたいと思います。2024年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 感謝！素敵な贈り物が届きました！

ニュースでも話題になっている大谷翔平選手からの3つのグローブ！

本城小にもしっかりと届いています。人数が少ないから、誰でも手にしてキャッチボールができました。嬉しいことです。



ボールを手にする機会が少ないからでしょうか？中々ボールの行方は定まらずあたふたしていましたので・・・正に大谷選手のねらい通りだったのかもしれません。野球に興味を抱き始め、将来のメジャーリーガーが育っているかもしれませんから。

## 吉田南中学校よりテニスボールの贈り物！

吉田南中テニス部からテニスボールを沢山いただきました。廃棄されるボールを児童機・椅子の足につけることで、机が運びやすくなり、大変役に立ちます。先輩たちから頂いたということで大喜びでした。



## 一面の銀世界！子どもたちは…



1月下旬全国的に積雪に見舞われ、厳しい寒さとなりました。地震の被災地の厳しさを思えば、軽度な天候なのかもしれませんが、吉田地区は山間部にあるため、休業（本校は始業遅れ）する事態に…

その中でも子どもたちは元気に笑顔で雪の中遊んでいました。雪がめずらしかったのでしょうか？子どもは元気です！

今後まだまだ寒波に見舞われる日があるかもしれませんが、周辺道路は坂道もあり、凍結の危険性もあります。十分に警戒し、安全に努めましょう。

## サッカー教室開催（1月25日） 「パスがしやすい場所に動くんだよ！」



サッカーを学ぶというより、相手意識を学ぶということ。いいパスになるよう受けやすい所に出す。受ける場所を変える。ポジショニングという言葉を使って、講師の松原先生に、サッカーの楽しさを教えていただきました。



なるほど、サッカーのパス一つをとっても相手がいってこそ、思いやりと創造性が大切なんですね！！とても素敵な時間を過ごすことができました。

## 【鬼火たき】地域との関わりの中で学ぶ！

1月6日に鬼火たきを実施しました。事前準備は12月に行いました。

今回は参加した児童も多かったです。

それでも児童数が減少しているわけですから、人数的には厳しいです。

協力を頂いた保護者や地域の皆様、消防団員の方々に心から感謝です。

これから先、人数的にも大変厳しいものがありますが、地域との関わりの中で学べるものも沢山あります。内容を精選しながらも、できる限りのものは継続していけたらと思います。鬼火たきの灯を見ながら、今後の本城校区が少しでも発展することを心から願うことでした。子どもたちのためにもできることを頑張っていきたいと思います。

